



# ナス編

病害虫注意報 2022年12月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

## 厳寒期の管理に注意しましょう!



すすかび病

表



裏



灰色かび病



※画像はトマトの被害

### 症状

- ▶ 葉の裏面に白っぽいカビが固まったような小斑点を生じる
- ▶ 病斑部のカビは灰褐色～すす状に変わる
- ▶ 葉の表面の病斑は淡黄褐色～褐色となる

### 多発条件・対策

- ▶ 23～28℃で湿度が高いと多発する
- ▶ 地表面はマルチし、残渣や発病葉はハウス外に処分する
- ▶ 過繁茂を避け、風通しを改善する

### 症状

- ▶ 葉・葉柄・茎は褐色～暗褐色の病斑部に灰色のかびを生じる
- ▶ 果実では咲き終わった花弁にカビを生じ、果実部分に茶褐色水浸状の病斑を生じ、病斑部に灰色のカビを密生する

### 多発条件・対策

- ▶ 施設栽培の晩秋から春の20℃前後・多湿条件で多発
- ▶ 湿度低下に早朝加温・換気・マルチなどを行う

## 今月のおすすめローテーション

対象病害虫によって希釈倍数が異なる場合があります。ラベルの確認をしてから使用してください。

時期	RAC	対象病害虫	薬剤名	希釈倍数	使用時期	回数	影響日数		
							ミツバチ	マルハナ	スルスキー
12月 ①	7,11	灰色かび病・すすかび病 うどんこ病・褐色斑点病 菌核病	予・治 シグナムWDG	1,500倍 (すすかび1,500～ 2,000倍)	前日	3回	0日	0日	
	30	コナジラミ類・アザミウマ類 等	予・治 グレースシア乳剤	2,000倍	前日	2回	1日	100日 以上	
12月 ②	17	菌核病・灰色かび病	予・治 ピクシオDF	2,000倍	前日	4回	1日	0日	
	6	コナジラミ類・アザミウマ類 ハダニ類 等	予・治 アフーム乳剤	2,000倍	前日	2回	2日	7日	
12月 ③	7	灰色かび病・褐色斑点病 うどんこ病・すすかび病 菌核病 等	予 ネクスターフロアブル	1,000倍	前日	3回	1日	0日	
	4C	コナジラミ類 アブラムシ類	予 トランスフォームフロアブル	1,000～2,000倍 (アブラムシ類は2,000倍)	前日	2回	10日	2～5日	-

スルスキーカブリダニを放飼する場合は薬剤の選択に注意しましょう!

## 厳寒期対策おすすめ資材

植物本来の力を活性化! 光合成能力UP!

ファイトオーツ&ファイトマジック

1,000倍 葉面散布

1,000倍 葉面散布

植物本来の力を活性化☆

▶ 糖の転流促進

▶ 毛細根の充実

▶ 抵抗性誘導物質の向上

アルカリ性農薬、石灰硫黄合剤、アゾキシストロビン剤(アミスター)、クレソキシムメチル剤(ストロビー)、無機銅剤、ホルモン剤、液肥類などとの混用はさけてください

キレートマグネシウム

+各種微量元素

★葉にテリ・ツヤ・厚みUP!

★日照不良時の代謝の向上!



肥料登録 生第83241号 肥料登録 生第87201号

## おすすめ資材

酸欠を防ぎ根の動きを促す!

# NEW-SB酸素

根張り促進や成り疲れ防止

に灌水処理がお勧め!

5～10kg/10a  
7～10日おき灌水処理

